



エコアクション21  
認証・登録番号 0004104

エコアクション21

# 環境活動レポート

## 2011 年度

活動期間：2010年10月～2011年9月



2012年1月10日発行

**BLUETEC**

**ブルーテック株式会社**

〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町130番地42 さかい新事業センター内

TEL : 072-255-2022 FAX : 072-255-4567

URL : <http://www.bluetec.co.jp> E-mail : [info@bluetec.co.jp](mailto:info@bluetec.co.jp)

## 目次

1. ご挨拶.....	2
2. 環境方針.....	3
3. 事業概要.....	4
3.1. 会社概要.....	4
3.2. 登録事業内容と認証範囲.....	4
3.3. 環境管理.....	4
3.4. 事業規模.....	4
4. 環境活動の実績と評価.....	5
4.1. 環境目標とその実績.....	5
4.2. 今期活動結果とその評価.....	6
4.3. 環境関連法規の遵守状況.....	7
4.4. 代表者による全体評価と見直し.....	7
5. 今後の環境目標と活動計画.....	8

# 1. ご挨拶

---

環境負荷低減型の建築土木資材の提供と廃棄物の有効活用を推進することにより、持続可能な社会（サステナビリティ）への貢献を追求する。

上記が当社の経営理念であり、当社設立の目的でもあります。ブルーテック株式会社は、2008年3月、上記の経営理念を掲げて、環境負荷低減型のセメント系地盤改良固化材の販売を開始するところからスタートしました。折しも、地球温暖化への懸念が世界各地で叫ばれ、国民全体の環境意識の高まりが始まった時期でもありました。

さて、2008年12月よりエコアクション21の認証・登録に向け活動し、2009年9月2日付で認証・登録番号0004104で正式に認証・登録を取得しました。今回の環境活動レポートは正式な認証・登録後の3回目の発行となります。

今後も、エコアクション21の活動を継続するにあたって、環境負荷低減の意識を高く持ち続け、毎年、毎年、着実に環境目標をクリアするのはもちろん、その他の環境活動も含めて積極的に活動する所存ですので、皆様におかれましても、これまで以上のご支援、ご協力をお願いいたします。

代表取締役 小林 清

## 2. 環境方針

---

# 環境理念

ブルーテック株式会社は、建設資材を販売する企業として、環境に配慮し、環境問題に積極的に取り組み、循環型社会の形成に貢献することを環境理念とし、以下の環境方針に従って環境負荷の低減に継続的に取り組みます。

# 環境方針

- 1 事業活動に関わる、環境関連の法規・条例及び、当社の宣言事項を順守します。
- 2 環境負荷の低減や環境改善を図るため、次の事項に重点的に取り組みます。
  - 2.1 省エネルギーと温室効果ガスの発生抑制
  - 2.2 循環型社会のための、省資源及び廃棄物の削減及びリサイクルの推進
  - 2.3 節水の推進
  - 2.4 環境に配慮した製品の積極的な販売
  - 2.5 環境に配慮した製品の積極的な活用
- 3 環境方針は、全従業員に周知するとともに、環境意識向上を図ります。

2008年11月25日制定

ブルーテック株式会社

代表取締役社長 小林 清



### 3. 事業概要

#### 3.1. 会社概要

企業名	ブルーテック株式会社
所在地	〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町 130 番地 42 さかい新事業創造センター317 号室 
連絡先	TEL : 072-255-2022 FAX : 072-255-4567 E-mail : info@bluetec.co.jp URL : <a href="http://www.bluetec.co.jp/">http://www.bluetec.co.jp/</a>
設立年月日	2008 年 3 月 4 日
資本金	9 百万円
代表者 参加団体	代表取締役 小林 清 大阪 CDM ネットワーク 関西エコプロダクツフォーラム
沿革	2008 年 3 月 さかい新事業創造センター (S-Cube) にて創業。カーボン・オフセ ット型地盤改良固化材をはじめとした建築資材の販売を開始する。 現在に至る

#### 3.2. 登録事業内容と認証範囲

住所	大阪府堺市北区長曾根町 130 番地 42 さかい新事業創造センター317 号室
事業内容	建築土木資材の販売

#### 3.3. 環境管理

環境責任者	代表取締役 小林 清
連絡先	TEL : 072-255-2022 FAX : 072-255-4567 E-mail : info@bluetec.co.jp

#### 3.4. 事業規模

売上高	224 百万円 (2011 年 9 月決算時)
従業員数	3 名
オフィス面積	30 m <sup>2</sup>

## 4. 環境活動の実績と評価

### 4.1. 環境目標とその実績

		2009.9 月期	2010.9 月期	2011.9 月期	
項目	単位	基準年	実績	目標	実績
節電（空調）	kwh	1,008	1,343	1276	<b>1,091</b>
節電（電灯）	kwh	1,955	2,225	2,114	<b>2,260</b>
CO2 削減	kg-CO2	1,120	1,349	1,282	<b>1,267</b>
節水活動推進	%	77	100	91	<b>100</b>
燃えるごみ減量	kg	10.5	8.0	11.3	<b>10.2</b>
エコ商品購入率	%	30	25	50	<b>57</b>
環境製品販売	トン	1,282	4,096	7,200	<b>10,109</b>
参考（売上高）	千円	282,553	243,820	—	<b>223,926</b>

## 4.2. 今期活動結果とその評価

基準年比は、実績値を基準年と比較した増減率（＝（実績値－基準値）／基準値）を表している。

取組計画	達成状況	評価
節電（空調）	目標 1,276kwh	<b>目標達成</b>
・空調設定の適正化（夏季 28℃、冬期 20℃） ・換気の設定を弱にする。	実績 1,091kwh 基準年比 <b>8.2%増</b>	目標達成だが、基準年より増加しているため取組みを継続する。
節電（電灯）	目標 2,114 kwh	<b>目標未達成</b>
・照明 On/Off の徹底 ・昼間は間引き消灯を実施 ・不在時はパソコンの電源 Off ・ファンヒーターの電源 On/Off の徹底	実績 2,260 kwh 基準年比 <b>15.6%増</b>	前期に引き続き取組みを継続したが、期を通じての3名体制による影響があったと考えられる。
CO <sub>2</sub> 削減	目標 1,282 kg-CO <sub>2</sub>	<b>目標達成</b>
	実績 1,267 kg-CO <sub>2</sub> 基準年比 <b>21.6%増</b>	トータルでは達成だが、「節電（電灯）」が未達成のため取組みを継続する。
節水活動推進	目標 100%	<b>目標達成</b>
・清掃時の節水活動実施率の向上（蛇口はゆっくり開く、こまめに閉める）	実績 100% 目標値 クリア	継続的に節水活動を続けている。今後も同様に取り組みたい。
燃えるごみ減量	目標 11.3 kg	<b>目標達成</b>
・オフィスゴミの分別を徹底する。	実績 10.2 kg 基準年比 <b>2.9%増</b>	基準年比では増加しているが、目標値はクリアしている。
エコ商品購入率向上	目標 50%	<b>目標達成</b>
・エコマークのあるもの、環境認証製品、グリーン購入適合品目を優先的に購入する。	実績 57% 目標値 クリア	今後更に購入比率を増やすよう努力したい。
環境製品販売	目標 7,200 トン	<b>目標達成</b>
・環境負荷低減製品（アトムシックス、特殊土用固化材）を積極的に販売する。	実績 10,109 トン 基準年比 <b>789%増</b>	特殊土用固化材の販売は、引き続き増加傾向である。

### 4.3. 環境関連法規の遵守状況

以下の当社が関係する環境関連法規に関して、違反はありませんでした。なお、関係当局よりの違反等の指摘・指導、利害関係者からの苦情及び訴訟は当社設立の2008年3月以来ありません。

環境関連法	該当する要求事項	適合状況
堺市環境基本条例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境汚染の防止、</li> <li>・自然環境の適正な保全</li> <li>・事業活動に係る環境への負荷の低減</li> <li>・市が実施する施策への協力</li> </ul>	適合：遵守
堺市循環型社会形成推進条例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原材料等の廃棄抑制、原材料等の循環的な利用または、適正処分</li> <li>・製品、容器等の廃棄抑制と、製品、容器等の循環的利用の促進</li> <li>・自らの製品、容器等の循環的利用</li> <li>・循環型社会の形成への努力</li> <li>・市が実施する施策への協力</li> </ul>	適合： <ul style="list-style-type: none"> <li>・六価クロム溶出低減型固化材</li> <li>・現場用サイロの利用による容器(フレコンバッグ)の廃棄抑制</li> </ul>
国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物品の購入、借り受け、又は役務の提供時に環境物品等を選択</li> </ul>	適合：遵守
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	一般廃棄物（オフィスゴミ）の適正処理	適合：遵守
特定家庭用機器再商品化法	パソコン廃棄時の適正処理	適合：今期は廃棄なし。

### 4.4. 代表者による全体評価と見直し

今期はエコアクション21の認証・登録を取得して3度目の評価となりました。

節電に関する事項以外は目標値を達成できました。これは前年度に目標値の見直しを行ったことが大きなポイントとなっています。

しかし、目標未達成となった節電はもちろんのこと、他の項目も目標値に関わらず取組みを強化していくことの重要性は変わりません。その上で全体的には、これまでの取組みを評価できる内容と考えております。

今後2012年9月期への活動に向けては、2011年度と同じ環境方針、環境目標で引き続きエコアクション21の活動に取り組んでいきたいと思っております。また、エコアクション以外の環境活動についても、機会を見つけて積極的に取り組んで参る所存でございます。



## 5. 今後の環境目標と活動計画

2011年9月期の目標値を定義し、下記の環境活動を行う。

(太字部分は、昨年度からの追加分)

		2009.9 月期	2010.9 月期	2011.9 月期	2012.9 月期	
項目	単位	基準年	実績	実績	目標	手段
節電 (空調)	kwh	1,008	1,343	1,091	<b>1,266</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空調設定の適正化 (夏季 28℃、冬期 20℃)</li> <li>・換気の設定を弱にする。</li> </ul>
節電 (電灯)	kwh	1,955	2,225	2,260	<b>2,096</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明 On/Off の徹底</li> <li>・昼間は間引き消灯を実施</li> <li>・不在時はパソコンの電源 Off</li> <li>・ファンヒーターの電源 On/Off の徹底</li> </ul>
CO <sub>2</sub> 削減	kg-CO <sub>2</sub>	1,120	1,349	1,267	<b>1,271</b>	
節水活動 推進	%	77	100	100	<b>100</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃時の節水活動実施率の向上 (蛇口はゆっくり開く、こまめに閉める)</li> </ul>
燃えるごみ 減量	kg	10.5	8.0	10.2	<b>11.2</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オフィスゴミの分別を徹底する。</li> </ul>
エコ商品 購入率	%	30	25	57	<b>50</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコマークのあるもの、環境認証製品、グリーン購入適合品目を優先的に購入する。</li> </ul>
環境製品 販売	トン	1,281	4,096	10,109	<b>12,000</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境負荷低減製品 (特殊土用固化材) を積極的に販売する。</li> <li>・現場用サイロ利用を提案して、容器(フレコンバッグ)の廃棄抑制を推進する。</li> </ul>
参考 (売上高)	百万円	283	244	224	—	-